

国立大学法人高知大学 行動計画（第5期）

職員が、仕事と子育て・介護を両立させることができ、職員全員が働きやすいウェルビーイング職場環境をつくることによって、全ての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間： 令和7年4月1日～令和12年3月31日

2. 内容

目標1 仕事と子育て・介護を両立させるための支援を行う。

<取組内容>

- 令和7年度～：休日の入試業務、オープンキャンパス等の全学行事にあたり、一時託児を行う。
- 令和7年度～：研究支援員制度・研究者の復職支援を実施する。
- 令和7年度～：両立コンシェルジュデスクによる相談受付、諸制度利用の広報、関連セミナー等を行う。

目標2 業務の効率化と超過勤務縮減に向けた取組を行う。

<取組内容>

- 令和7年度～：意識啓発や業務改善に関する研修を実施する。
- 令和7年度～：会議等を通じて、超過勤務縮減、有給休暇の取得、業務のDX化推進について周知する。

目標3 男性の育児休業取得率を35%以上とする。

<取組内容>

- 令和7年度～：男性も育児・介護等に参画しやすい職場環境を目指した、意識啓発や情報提供を行う。
- 令和7年度～：ロールモデルの紹介等を行う。
- 令和7年度～：男性育休取得部署へのインセンティブや、オプトアウトなどを検討する。

目標4 ウェルビーイング職場環境を目指す。

<取組内容>

- 令和7年度～：組織横断的な交流や対話を増やすための取組を行う。